

デジタルスキルで地域の安全を守る 大阪電気通信大学が四條畷警察と連携し、 特殊詐欺を未然に防ぐ —7/23 AIカメラ設置式を実施—

大阪電気通信大学（大阪府寝屋川市・四條畷市／学長：塩田邦成）は、四條畷警察と連携し、AI技術を活用した特殊詐欺を未然防止を目的とするAIカメラの設置式を7月23日（水）に実施します。

このAIカメラの開発には情報通信工学部情報工学科 岩本祐太郎准教授と研究室所属の学生たちが協力しており、産学官連携による防犯対策の実践的な取り組みとなっています。

【本件のポイント】

- AI技術を活用し、特殊詐欺を未然に防止
- ATMで携帯電話通話中の操作をAIカメラが検知し、警戒音で注意喚起
- 2025年8月施行の大阪府条例（高齢者の「通話しながらATM操作」禁止）に先駆けた取り組み
- 今後も防犯分野への技術協力を推進予定

【本件の内容】

今回設置されるAIカメラは、ATM利用者が携帯電話で通話しながら操作する行為をAIカメラが検知するシステムで、この行為は特殊詐欺や振り込め詐欺などの典型的な手口です。カメラが該当行動を検知すると警戒音が鳴り、利用者本人および周囲に注意を促すことで、被害の未然防止を図ります。このAIカメラの開発には、本学学生も主体的に携わっており、社会課題の解決に貢献する貴重な学びの場となっています。

また、この取り組みは2025年8月から施行される新たな条例（高齢者による通話しながらのATM操作を禁止）に先駆けた実践的対策でもあります。

行政・警察・教育機関が連携し、条例と技術の両面から詐欺対策を強化する新たなモデルケースとなります。

大阪電気通信大学では、デジタルスキルを活かして地域社会の安全に貢献するとともに、実社会で役立つ技術の開発・応用に取り組んでまいります。

【学生の開発協力】

本取り組みでは、情報通信工学部情報工学科の岩本研究室に所属する学生たちが、実装・実証テスト・動作調整などの開発プロセスに参画しました。学生たちは、社会実装を見据えたリアルな課題に取り組むことで、AI技術の応用力や実践的な防犯対策への理解を深めています。

【AIカメラ設置式概要】

日時 2025年7月23日（水）10:00～11:00
場所 大阪東部農業協同組合本店（大阪府大東市野崎4丁目4-47）
主催 四條畷警察署
参加団体 大阪東部農業協同組合、大東市役所、大阪府広報担当副知事「もずやん」

取材をご希望される場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

学校法人大阪電気通信大学 法人事務局 広報部広報課 担当：東
TEL：072-824-3325 FAX：072-824-1141 MAIL：kouhou@osakac.ac.jp



【開発協力者】

情報通信工学部情報工学科 小森政嗣教授

建築・デザイン学部建築・デザイン学科空間デザイン専攻 上善恒雄教授

総合情報学部情報学科 大西克彦教授

【関連リンク】

「大阪府安全なまちづくり条例」の一部改正について

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o020110/20250324.html>

情報通信工学部情報工学科

<https://www.osakac.ac.jp/faculty/information/ei/>

研究室紹介サイトWHO'S LAB 岩本研究室

<https://www.osakac.ac.jp/whoslab/research/iwamoto/>

【大学概要】

大学名：大阪電気通信大学（学長：塩田邦成）

U R L： <https://www.osakac.ac.jp/>

所在地：寝屋川キャンパス 〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8

四條畷キャンパス 〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70

学 部：工学部、情報通信工学部、建築・デザイン学部、健康情報学部、総合情報学部

※2026年4月総合情報学部デジタルゲーム学科改組

在籍者数：5,758名（2025年5月1日現在）

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

学校法人大阪電気通信大学 法人事務局 広報部広報課 担当：東

TEL：072-824-3325 FAX：072-824-1141 MAIL：kouhou@osakac.ac.jp